

卒業生インタビュー質問事項(佐藤菜々)

1. 自己紹介

- 中学・高校で白百合に在籍し、2015年に高校を卒業しました。現在は、宮城のコンサルティング会社で働きながら、DICOI(ディコイ)という包括的性教育に関するボランティア団体を立ち上げ、活動しています。

2. 白百合での思い出・学校生活

- 高校生の時にイギリスの短期研修プログラムに参加したことです。それまで私は内気な性格だったのですが、一緒に行った友だちがとても社交的で、海外の人にどんどん話しかけていく姿に大きな影響を受けました。

3. 白百合で学んだこと

- 世の中にはいろいろな人がいるという視点が養われました。1日1ドル以下で暮らす子どもたちの話を聞いたり、炊き出しに参加したりと、普段の生活の中では関わらない人たちの生活を知ることができたのが大きな学びでした。

4. 現在のご活動について

- 経営コンサルの仕事に就いたきっかけは、大学院で働く人のメンタルヘルスを研究したことにあります。働く人のメンタルヘルスを良くするためには、経営を良くすることが重要と思い、コンサルタントになりました。
- DICOIの活動を始めた理由は、子どもたちに「女の子ならこうあるべき」と言われてきたことに生きづらさを感じており、もっと「自分らしさ」を大事に生きられる世の中にしたいと思ったからです。

5. 在校生・受験生へのメッセージ

- 白百合は女子校ですが、だからこそ「女であることを理由に何かをする・しない」ということがなかったのが、自分にとっては生きやすかったなと思います。皆さんが自分らしさを大切に生きていていただけたら、私も嬉しいです。